



特定Triple P

特定Triple Pとは？

特定Triple Pは、「軽いタッチ」の子育て情報のプレゼンテーションです。全体的には子育てに適応しているが、1-2の心配事のある保護者の大グループ(20名から200名)に向けて行われます。3つのセミナートピックがあり、各セミナーは約90分のプレゼンテーションと、30分の質疑応答から成り立っています。特定Triple Pは、Triple Pの技術を簡潔に紹介するためにデザインされています。皆さんが関わる保護者に、家庭に持ち帰り、試すことのできる、よいアイデアを提供します。

どんな保護者に向いているのでしょうか？

特定Triple Pは、12歳以下の子どもを持ち、子どもの発達に関する一般的な情報に関心のある保護者に効果的です。子どもの行動や発達について、具体的な懸念のある保護者を支援します。顕著な行動の問題や高度の家庭内ストレスにより、問題が複雑化されていない場合に、さらに効果的です。さらに集中的な支援を受ける家庭のためへの、Triple Pの技術の紹介としても、このプログラムは役に立ちます。

保護者とのセッションでの内容は？

セミナー1: 前向き子育ての力。ファシリテーターが、Triple Pの基盤となる前向き子育ての5原則を保護者に紹介します。これらの原則は以下の通りです:

- 安全で楽しい環境づくり
- 前向きな学びの環境づくり
- 一貫したしつけの使用
- 現実的な期待を持つ
- 親としての自分を大切にす

セミナー2: 自信と能力のある子どもを育てる。このセミナーでは、子どもが自信を持ち、学校などでうまくやっていくための、6つの核となる要素が保護者に紹介されます。これらの技能は以下の通りです:

- 他者に敬意を示す
- 思いやり
- コミュニケーションや社交技術を身につける
- 健全な自尊心を持つ
- よい問題解決者になる
- 自立する

セミナー3: 困難な状況に適応する子どもを育てる。子どもが自分の感情に対応し、ストレスに対処する強さを持つための、6つの核となる要素が保護者に紹介されます。これらの技能は以下の通りです:

- 感情を認識し、受け入れる
- 適切に感情を表現する
- 前向きな見方を築く
- 対応技術を身につける
- ネガティブな感情に対応する
- 人生のストレスの多い出来事に対応する



保護者向けの教材は？

各家庭には、出席するセミナーに関連したTriple Pセミナーシリーズチップシート1部が配布されます。

プログラム実施にかかる時間は？

各セミナーの時間に加えて、ファシリテーターには、親の満足度アンケートの採点、セミナーの準備、またはスーパービジョンを受ける時間が必要です。各セミナーに必要な時間についてのガイドラインは、以下の表をご参照ください。

コース	対面相談またはグループセッションの時間	アンケートの採点と報告—プログラム前後のアセスメント*	電話相談または家庭訪問	セッションの準備とセッション後の振り返り・スーパービジョン	各家庭についての記録・報告書作成**	合計時間
特定Triple P	2時間	なし	なし	1時間	なし	セミナーにつき3時間

*クライアント満足度アンケート (CSQ) を採点するために、各家庭につき2-3分がさらに必要となる。

**行政機関向けの詳細な報告書は含まれない。

プロバイダートレーニングの内容は？

特定Triple Pを提供するには、プラクティショナーは積極的な技術養成のプログラムと、プログラム実施に関する知識と技能を示す、技能ベースの認定プロセスを修了する必要があります。以下の表に、トレーニングや支援の日に参加する時間と、準備やファシリテーターのピアサポートに必要な時間が示されています。

コース	養成講座の日数 (9.00am - 4.30pm)	認定前ワークショップ (9.00am - 4.30pm)	認定試験の準備に必要な時間	認定試験日	ピアサポート	合計時間
特定Triple P	1日	なし	2時間 (技能の準備)	半日	なし (レベル3・4コースと混合)	2日

プラクティショナー向けの教材は？

各プラクティショナーには、養成講座で以下のTriple Pファシリテーター教材を1部ずつ配布します：

- 特定Triple Pファシリテーターキット (ファシリテーターマニュアル、セミナーシリーズパワーポイントプレゼンテーションCDを含む)
- Triple Pチップシートシリーズ—セミナーシリーズ (各セミナーシリーズ用のチップシート1部ずつを含む)